

公民館のつどい趣旨

- 出会い、知り合い、交流していくために、各分野をこえた交流の場にしていきたい。
- 公民館で活動することの意味を考えていきたい。
- 活動し、交流しあう中で、生活や地域の課題を共有化していきたい。
- つどいが、ひとつのきっかけとなって、後に横につながりあえる場を持ち続けていきたい。

やさしく、わかりやすく、
だれでもが気軽に集まれる「つどい」に

第28回 公民館のつどい

11月14日(土) 公民館(市民会館)第4・5集会室

<当日の流れ>

- 9:30~ 9:40 開会あいさつ、来賓あいさつ
- 9:40~10:00 オープニング(ウクレレ演奏)
出演:ウクレレアンサンブルクラブ
のみなさん
- 10:00~11:00 3館の発表
- 11:00~11:05 質疑応答
- 11:05~11:15 休憩
- 11:15~12:15 フリートーク
- 12:15~12:50 まとめ
- 12:50~13:00 館長あいさつ、閉会の言葉



Photo No image
ホームページ掲載にあたり
写真を削除しています

「公民館のつどい」って知ってますか？

第28回 公民館のつどい 実行委員長

佐々木 京子

今年も「公民館のつどい」が開かれます。

公民館のつどいは昭和57年に市民が中心となり、人と人が出会い、交流していくことの中から、日常の問題を考え合ったり、公民館とはどうあったらいいのか、などをみんなで考える場にしていくためにスタートしました。

こうした趣旨を大事に、今年も「見直そう、公民館の底力!!」をスローガンに本館、白梅分館、松林分館の利用者が集まり、1回の準備会と4回の実行委員会が終わったところです。

今年度の実行委員会は月1回、会場を本館、白梅分館、松林分館と順番に開催しています。各館の地域性や特色を感じながら、楽しく実行委員会が進んでいます。

つどい当日の内容は、3館それぞれが、今、課題と思われる内容を発表します。

本館からは「公民館活動について」。公民館で開かれる講座も含めて、みなさんと考えていきます。

白梅分館では、「どこが違うの？ 福生の公民館」と題して、他市の公民館の状況も伝えてもらい、福生の公民館を考えます。

松林分館ではサークル活動を通し、人と出会い、生き生きと暮らす中、サークルの今後課題が多く、みなさんに投げかけて、共に考え合いたいと思います。

3館が事例発表した後は、「フリートーク」として、少人数で自由に話す時間をとります。

今年「堅くなく、難しくなく、だれでもが気軽に集まれる『つどい』」という実行委員会の思いがあります。公民館を利用したことのない方も、福生市には、「市民が自由に集まり、人と出会う場」「公民館」があることを、ぜひ知ってほしいと思います。

当日は、朝9時半から午後1時までと長丁場ですが、美味しいコーヒーとクッキーを食べながら、自由におしゃべりしませんか？
多くの方の参加をお待ちしています。